

各団体に配布する ID の運用原則

1. 配布対象および枚数

IDの種類	配布対象
選手 ID (記名式)	大会にエントリーした出場選手全員 (漕手および舵手。補漕・補舵は含まない) とする。
チーム関係者 ID (記名式)	各団体の規模にあわせ、下表※の通り、出場選手人数に応じて配布枚数を定める。
臨時通行 ID (無記名)	各団体一律 3枚 ずつとする。

※各チームに配布するチーム関係者 ID の上限枚数

出場選手数	1~5名	6~10名	11~15名	16~20名	21~30名	31名~40名	41名以上
チーム関係者 ID 配布上限数	3枚	4枚	5枚	6枚	7枚	8枚	9枚

- 上記のチーム関係者の登録方法は、追って日本ボート協会ホームページにて公開する。
- 大会前々日 (10月6日火曜日 **PM1~5**)、前日 (10月7日水曜日 **AM7~PM5**)、**公園管理事務所前駐車場「大会受付」テントにて**、健康調査質問票との交換により、チームごとに ID 一式を配布する。
- 棄権等により出場選手数が変動した場合には、変動後の出場選手数に応じたチーム関係者数に合わせる。チーム関係者数が減少する場合には、その分の ID を速やかに本部に返却すること
- チーム関係者も含め、本人以外の ID の利用が発覚した場合には、即座に当該 ID を剥奪する。
- チーム関係者とは、監督・コーチ・マネージャー等及び補漕のことを指す。補漕として大会に帯同する選手は、チーム関係者として登録することにより、ID の配布を受けることができる。
- 別途大会運営補助員登録をした者には、上表とは別に大会運営関係者用 ID を与える。

2. ID 使用の原則ルール

IDの種類	原則ルール
選手 ID (記名式)	アスリートエリアへの立入に使用。常に ID を表示・携帯し、各ゲートでは提示すること。ID は、記名された本人のみが使用できる。
チーム関係者 ID (記名式)	
臨時通行 ID (無記名)	0m 地点ピットに行く際、大会運営エリア・観覧禁止エリアを通行するために使用。本人のチーム関係者 ID と臨時通行 ID の 2 枚を表示・携帯することで、ゲートを通過できる。

3. ID 確認のタイミング

ID 確認を受けるタイミング	確認する ID	備考
ゲート①/ゲート②/ ゲート④	選手/チーム関係者 ID のみ	体温チェックあり
ゲート③/ゲート⑤/ゲート⑥/ゲート⑦	選手/チーム関係者 ID+臨時通行 ID	2枚を提示する
大会運営エリア	選手/チーム関係者 ID のみ	
観戦禁止エリア・大会運営エリア	選手/チーム関係者 ID+臨時通行 ID	2枚を携帯する

4. 棄権・クルー変更等の運用

確定のタイミング	棄権	クルー変更
大会前日までに確定	受付時に ID を配布しない	受付時に正しい ID に変更 (変更前の ID は配布しない)
大会中に確定	棄権の連絡後、直ちに棄権するクルー全員の ID を本部に返却する	クルー変更の連絡後、直ちに変更前の ID を本部で変更後の ID に交換する

5. 敗退クルー等の運用

レースに敗退する等、これ以上レースが無くなったクルー全員の選手 ID は、レースが無くなったことが確定したときから 90 分以内に、本部に返却する。チーム関係者 ID も、出場選手数に合わせ、返却すること。

また、団体のすべてのクルーが敗退した場合、当該団体のすべての選手/チーム関係者 ID および臨時通行 ID を、レースが無くなったことが確定した日の 17:00 までに、大会本部に返却する。

※敗退後も制限エリア内に立ち入る必要のある団体は、大会本部に申し出ることにより、別途判断する。

6. ID の不正利用への対応

ID を本人以外が利用する、所定の目的外での臨時通行 ID を利用する等、ID の不正利用が発覚した場合には、当該 ID を即座に剥奪する。